

令和6年度 1年国語科 年間指導計画

教材名・時数・指導目標・言語活動

時

学習活動

月

4月	朝のリレー	1	<ol style="list-style-type: none"> 1 詩を通読する。 2 詩を読んで想像したことや、好きな言葉や表現を交流する。 3 詩の特徴を生かして音読する。
	言葉に出会うために 野原はうたう	1	<ol style="list-style-type: none"> 1 国語で何を学ぶのかを考える。 2 「野原はうたう」の二つの詩を通読する。 3 速さ、声の強弱、間の取り方、言葉の調子、声の高さを交えて音読する。 4 学習を振り返る。
5月	声を届ける 書き留める 言葉を調べる 続けてみよう	4	<ol style="list-style-type: none"> 1 音読・発表のしかたを理解する。 2 ノートの書き方、工夫のしかたを理解する。 3 辞典・事典で言葉を調べる方法を理解する。 4 「言葉の手帳」を作る。 5 学習を振り返る。
	シンジュン	4	<ol style="list-style-type: none"> 1 作品を通読する。 2 作品の全体像を捉える。 3 場面の展開に沿って、二人の関係の変化を整理する。 4 読み深めた感想を交流する。(学習③) 5 学習を振り返る。
	情報を的確に聞き取る	1	<ol style="list-style-type: none"> 1 情報を的確に聞き取る必要がある場面を挙げる。 2 ①の連絡を聞き、メモを取る。 3 効果的なメモの取り方を確かめる。 4 ②の連絡を聞き、メモを取る。 5 学習を振り返る。
	季節のしおり 春	-	<ul style="list-style-type: none"> ・ 桜にまつわる言葉や、春の情景を詠んだ歌謡や詩、短歌、俳句を味わい、伝統的な言語文化に親しむ。
6月	情報整理のレッスン 比較・分類	3	<ol style="list-style-type: none"> 1 学習の目的を理解する。 2 情報を比較・分類する方法を確かめる。 3 問題1～2に取り組み。 4 学習を振り返る。
	情報を整理して書こう わかりやすく説明する	4	<ol style="list-style-type: none"> 1 目的や相手を明確にして題材を決める。 2 情報を集め、整理する。 3 構成を考える。 4 下書きをし、文章にまとめる。 5 学習を振り返る。
	漢字1 漢字の組み立てと部首 漢字に親しもう1	2	<ol style="list-style-type: none"> 1 導入部分を読み、漢字の組み立てに興味をもつ。 2 偏旁冠刺について理解する。 3 部首の種類について理解する。 4 漢和辞典を利用して、練習問題に取り組み。 5 P40「漢字に親しもう1」の問題に取り組み。
6月	ダイコンは大きな根?	3	<ol style="list-style-type: none"> 1 本文を通読する。 2 文章の中心的部分を捉える。 3 段落の役割について考える。(学習②) 4 考えたことを発表し合う。(学習③) 5 学習を振り返る。
	ちよっと立ち止まって	4	<ol style="list-style-type: none"> 1 本文を通読する。 2 文章の構成に着目し、要旨を捉える。 3 文章の構成に着目し、その効果を考える。 4 考えたことを伝え合う。(学習③) 5 学習を振り返る。
	思考のレッスン1 意見と根拠	1	<ol style="list-style-type: none"> 1 P52上段の導入の文章を読み、意見の根拠を確認することの大切さを理解する。 2 読得力のある根拠について考える。

月	教材名・時数・指導目標・言語活動	時	学習活動
			3 意見と根拠の結び付きを考える。 4 学習を振り返る。
	話の構成を工夫しよう 好きなことをスピーチで紹介する	4	1 話題を決め、材料を選ぶ。 2 話の構成を考える。 3 スピーチの練習をする。 4 スピーチの会を開く。 5 学習を振り返る。
	漢字に親しもう2	1	1 新出漢字を確認する。 2 練習問題に取り組む。
	文法への扉1	2	1 導入や教材文を読み、言葉のまとまりについて考える。 2 文法1「言葉の単位」を読む。
	情報を集めよう 情報を読み取ろう 情報を引用しよう	4	1 調べる内容を絞り込む。 2 調べ方を考え、情報を集める。 3 情報を読み取る。 4 情報の適切な引用のしかたを考える。 5 著作権について知る。 6 学習を振り返る。
7月	詩の世界 [書く] 詩を作ろう	3	1 作品を音読する。 2 詩を読んで、感じたことを交流する。 3 描かれた情景や表現の効果について話し合う。 4 詩のよさを発表する。(学習③) 5 三編の詩の表現を参考にして、詩を作る。 6 学習を振り返る。
	比喩で広がる言葉の世界	2	1 本文を通読する。 2 段落の役割を押さえて読み、内容を捉える。 3 言葉について考える。 4 学習を振り返る。
	言葉1 指示する語句と接続する語句	2	1 導入の課題に取り組み、指示する語句や接続する語句について関心をもつ。 2 指示する語句について理解する。 3 接続する語句について理解する。 4 学習したことを日常につなぐ。
7月	言葉を集めよう もっと「伝わる」表現を目ざして	1	1 学習の目的を理解する。 2 友達に紹介したいものを決める。 3 観点を決めて、言葉を集める。 4 100字程度で紹介文を書く。 5 学習を振り返る。
	読書を楽しむ	2	1 教材文を通読し、さまざまな読書活動を知る。 2 「ポップ作り」、「読書掲示板」、「読書記録」の中から、夏休みに行う活動を選ぶ。 3 活動の内容に沿って、見通しを立てる。 4 ポップ、読書掲示板用の感想、読書記録を提出する。
	読書案内 本の世界を広げよう 読書コラム 本との出会い	1	1 「本の中の中学生」の三編の作品を読む。 2 学校図書館などを利用して、「本の中の中学生」というテーマで一冊選び、推薦文を書く。
9月	大人になれなかった者たちに……	4	1 作品を通読する。 2 描写に着目して登場人物の心情を捉える。 3 題名のもつ意味について考える。(学習②) 4 表記に込められた、作者の意図を考える。 5 思いを伝える朗読会をする。 6 学習を振り返る。
	星の花が降るころに	5	1 作品を通読する。 2 「私」を中心に作品の内容を押さえる。 3 場面や描写を結び付けて読む。(学習②)

月	教材名・時数・指導目標・言語活動	学習活動
		4 印象に残った場面や描写を語り合う。(学習③) 5 学習を振り返る。 1 きき方の工夫や質問の種類を知る。 2 「夏休みのいちばんの思い出」をテーマに、対話の練習をする。 3 学習を振り返る。 1 案内文の書き方を確かめる。 2 案内する事柄と相手を決め、情報を整理する。 3 案内文を作成する。4 学習を振り返る。 1 読み手の立場に立って、案内文を推敲する。 2 書きかえた案内文について、伝えようとする内容が正確に、わかりやすく書き表されているか、友達と話し合う。 3 学習を振り返る。
10月	言葉2 方言と共通語 [推敲] 読み手の立場に立つ	1 導入部分を読み、漢字の読みには「音」と「訓」があることを理解する。 2 「音」と「訓」の歴史や性質を理解する。 3 漢和辞典を利用して、練習問題に取り組み。 1 本文を通読する。 2 文章の構成と内容を捉える。 3 論の展開に着目し、その効果を考える。 4 結論に説得力をもたせるために、どのような工夫をしているか、本文の記述や図表などを根拠として、自分の考えを文章にまとめる。(学習③) 5 学習を振り返る。
10月	根拠を示して説明しよう 資料を引用してレポートを書く 漢字に親しよう3 [話し合い] 話し合いの展開を捉える 話題や展開を捉えて話し合おう グループ・ディスカッションをする	1 課題を決め、調査を行う。 2 調査結果を整理し、構成を考える。 3 図表などを引用してレポートを作成する。 4 レポートを読み、評価し合う。 5 学習を振り返る。 1 新出漢字を確認する。 2 練習問題に取り組み。 1 教材文を読み、「登山研修の思い出」についての展示内容の話し合いであるという目的を確認する。 2 話し合いの例文を聞き、空欄①②に当てはまる言葉を検討する。 3 学習を振り返る。 1 話し合いの話題を決め、目的を明確にする。 2 自分の考えをまとめる。 3 司会と書記を決め、グループで話し合う。 4 話し合いの結果を報告する。 5 学習を振り返る。
11月	蓬萊の玉の枝 ——「竹取物語」から 今に生きる言葉 [書く] 故事成語を使って体験文を書く	1 作品を通読する。 2 古典の文章について、現代の文章との違いを確かめる。(学習②) 3 描かれている古典の世界を想像する。(学習③) 4 学習を振り返る。 1 漢文を音読し、独特のリズムや言い回しに親しむ。(学習①) 2 本文を読み、故事成語について理解する。 3 故事成語を使って、体験文を書く。(学習③) 4 学習を振り返る。

月	教材名 時教・指導目標・言語活動	時	学習活動
12月	「不便」の価値を見つめ直す [書く] 根拠を明確にして、意見をまとめよう	4	1 本文を通読し、内容を捉える。 2 筆者の考えを要約する。 3 根拠を明確にして、意見をまとめる。(学習③) 4 学習を振り返る。
	助言を自分の文章に生かそう 作品の書評を書く	2	1 作品を選び、内容や魅力を分析する。 2 どの観点から論じるかを決め、書評を書く。 3 友達どうしで書評を読み、助言し合う。 4 学習を振り返る。
	漢字に親しもう4 1時間	1	1 新出漢字を確認する。 2 練習問題に取り組み。
	文法への扉2 言葉の関係を考えよう	2	1 P189の導入や教材文を読み、言葉の關係について考える。 2 P242-246文法2「文の組み立て」を読み、「文節どうしの關係」「連文節」「文の組み立て」を理解する。
1月	少年の日の思い出 [書く] 別の人物の視点から文章を書き換えよう	6	1 作品を通読する。 2 作品の展開を捉える。(学習①) 3 「僕」の心情の変化をまとめる。 4 別の人物の視点から文章を書き換える。(学習③) 5 学習を振り返る。
	漢字に親しもう5	1	1 新出漢字を確認する。 2 練習問題に取り組み。
	文法への扉3 単語の性質を見つけよう	2	1 P189の例題に取り組み、単語の性質について考える。 2 P247-250文法3「単語の分類」を読み、「自立語と付属語」「活用の有無」、「品詞」、「体言と用言」について理解する。
	随筆二編 2時間	2	1 作品を通読する。 2 語句や表現の工夫に着目する。(学習①) 3 自分の体験を振り返って伝え合う。(学習②) 4 学習を振り返る。
2月	構成や描写を工夫して書く 体験を基に随筆を書く	4	1 随筆の題材を選ぶ。 2 具体的な材料を書き出す。 3 構成を考える。 4 学習を振り返る。
	言葉3 ささまざまな表現技法	2	1 導入の例を読み、表現による印象の違いを挙げる。 2 P224「言葉の並べ方の工夫」を読み、表現技法によるリズムの違いや効果について考える。 3 P225「比喩」を読み、比喩の種類による印象の違いを考える。
	漢字3 漢字の成り立ち 漢字に親しもう6	1	1 漢字の成り立ちについて理解する。 2 漢和辞典を利用して練習問題を解き、漢字の成り立ちを調べ、分類する。 3 P229「漢字に親しもう6」の問題に取り組み。
	一年間の学びを振り返ろう 要点をフリップにまとめ、発表する	5	1 視点を決め、一年間の学習を振り返る。 2 集めた情報を整理し、発表内容を決める。 3 話の構成を考え、フリップを作る。 4 グループ内で発表する。 5 学習を振り返る。
3月	さくらの はなびら 1時間	1	1 詩を読み、印象に残った表現を発表する。(学習①) 2 三つの表現の意味を考える。(学習②) 3 作者の思いについて語り合おう。(学習③)
	学習を振り返ろう	3	1 P260の説明文を読み、学習課題に取り組み。 2 P261の方言に関するスピーチを読み、学習課題に取り組み。 3 P262の卒業ソングに関する新聞記事を読み、学習課題に取り組み。

☆年間に行う問題演習（文学的文章や説明的文章の問題に取り組み） 15時間

令和6年度 第1学年 社会科 年間指導計画

学期	月	分野	章	内容	時間数
1 学期	4 月	地 理	第1編 世界と日本の姿	オリエンテーション	1
	5 月		第1章「世界の姿」 第2章「日本の姿」 第2編 世界のさまざまな地域の生活と環境」		8 7
2 学期	6 月	歴 史	第1章「歴史へのとびら」	歴史をとらえる見方・考え方 身近な地域の歴史	4
	7 月		第2章「古代までの日本」		2 20
	9 月	地 理	第2章「世界の諸地域」	アジア州	30
	10 月			ヨーロッパ州	
	11 月			アフリカ州	
	12 月			北アメリカ州 南アメリカ州 オセアニア州	
3 学期	1 月	歴 史	第3章「中世の日本」	第1節 武士の政権の成立	15
	2 月		第4章「近世の日本」	第2節 ユーラシアの動きと武士の政治の展開 第1節 ヨーロッパ人との出会いと全国統一	

数学科 第1学年 年間指導計画

月	単元名	時数	内容
4月	0章 整数の性質	3	1. 整数の性質 ①素因数分解
5月	1章 数の世界をひろげよう 「正の数・負の数」	25	1. 正の数・負の数 ①符号のついた数 ②数の大小 2. 加法と減法 ①加法 ②減法 ③加法と減法の混じった計算 3. 乗法と除法 ①乗法 ②除法 ③四則の混じった計算 ④数の範囲と四則 4. 正の数負の数の利用
6月	2章 数学のことは身をにつけよう 「文字式」	18	1. 文字式 ①文字の使用 ②文字を使った表し方 ③代入と式の値 2. 文字式の計算 ①1次式の計算 3. 文字式の利用 ①数の表し方 ②数量の間の関係の表し方
9月	3章 未知の数の求め方を考えよう 「1次方程式」	14	1. 方程式とその解の解き方 ①方程式とその解 ②方程式に解き方 ③いろいろな方程式 2. 1次方程式の利用 ①1次方程式の利用 ②比例式の利用
10月	4章 数量の関係を調べて問題を解決しよう 「比例と反比例」	22	1. 関数と比例・反比例 ①関数 ②比例と反比例 2. 比例の性質と調べ方 ①比例の表と式 ②比例のグラフ ③比例の表、式、グラフ 3. 反比例の性質と調べた ①反比例の表と式 ②反比例のグラフ ③反比例の表、式、グラフ 4. 比例と反比例の利用 ①比例と反比例の利用
11月	5章 平面図形の見方をひろげよう 「平面図形」	17	1. 図形の移動 ①図形の移動 2. 基本の作図 ①作図のしかた ②基本の作図 ③いろいろな作図 3. おうぎ形 ①おうぎ形
1月	6章 立体の見方をひろげよう 「空間図形」	18	1. いろいろな立体 ①いろいろな立体 2. 立体の見方と調べ方 ①直線や平面の位置関係 ②面が動き ③立体の展開図 ④立体の投影図 3. 立体の体積と表面積 ①体積 ②表面積 ③球の表面積と体積
2月	7章 データを活用して判断しよう 「データの分析と活用」	12	1. データ整理と分析 ①データの分布の見方②データの分析の特徴の表し方 2. データの活用 3. ことがらの起こりやすさ ①起こりやすさの表し方
3月	まとめ	11	学習した内容の復習・深化に取り組み。

令和6年度 第1学年 理科 年間指導計画

学期	月	時間	単元	章
1 学期	4	27	1年単元1 生物の世界	1章 身近な生物の観察
	5			2章 植物のなかま
	6			3章 動物のなかま
	7	25	1年単元2 物質のすがた	1章 いろいろな物質
	9			2章 気体の発生と性質
	10			3章 物質の状態変化
2 学期	11	26	1年単元3 身近な物質現象	4章 水溶液
	12			1章 光の性質
	1	27	1年単元4 大地の変化	2章 音の性質
				3章 力のはたらき
2	1章 火山			
3	2章 地震			
3 学期	2			3章 地層
				4章 大地の変動

学期	月	時間	指導項目	学習活動・内容
一学期	4月		オリエンテーション 思いをこめて明るい声で歌おう 自分の歌声を見つけよう 変声期の理解	「校歌」、「We'll Find The Way」、My Voice! ・正しい姿勢、発声、発音を理解し、身につける。 ・校歌の歌詞をしっかり覚えて明るい声で歌う。 ・校歌の指揮について4拍子の図形を理解して指揮をする。 ・旋律の重なりを意識して歌う。 ・自分の声、変声期について理解する。
	5月	1	音楽の特徴に注目しながら、情景を思い浮かべよう	「春」 ヴィヴァルディ作曲 ・曲想と音楽の構造との関わり、作曲者や楽曲について理解する。 ・弦楽器の音色の特徴をつかみ、弦楽合奏の響きの美しさを 感じ取る。
	6月	12	創作表現をしよう	・音符と休符の種類、仕組みについて理解し、リズムを創作する。
	7月		曲の構成を感じ取って、表現を工夫しよう	「主は冷たい士の中に」 ・歌詞の内容や楽曲の特徴、構成等について理解し、表現をする。
			日本の歌の良さや美しさを感じ取って歌唱表現を工夫しよう①	「浜辺の歌」 ・曲想と音楽の構成や歌詞の内容との関わりについて理解し、イメージを生かして表現をする。
二学期	9月		曲想やパートの役割を感じ取り、曲想の変化を生かして歌唱表現を工夫しよう	合唱発表会の楽曲 ・正しい姿勢、発声、発音、音程、リズムで歌う。 ・自分のパートの役割を生かして、他のパートと聴き合いながら 合わせて歌う。
	10月	13	曲想と音楽の構造との関わりを理解して、その魅力を味わおう	・歌詞に込められた思いを感じ取り、旋律や楽曲の構成、楽譜に示された様々な表現に関する指示を生かした表現を工夫する。
	11月	33	日本の歌の良さや美しさを感じ取って歌唱表現を工夫しよう②	「魔王」 シューベルト作曲 ・詩の内容を理解し、登場人物や場面による音楽の特徴、変化を感じ取る。 ・作曲者、楽曲の特徴や構成について理解する。
	12月		イメージと音楽との関わりを感じ取ろう	「赤とんぼ」 ・曲想と音楽の構成や歌詞の内容との関わりについて理解し、イメージを生かして表現をする。
			箏曲の特徴を感じ取って、その魅力を味わおう	「ジョーズのテーマ」他、Let's Create! ・曲想と音楽の構造との関わりについて理解し、創作表現を工夫する。
三学期	1月		箏曲の特徴を感じ取って、その魅力を味わおう	「六段の調」 ・楽器について特徴や奏法について理解し、音色、響き、余韻の 変化や美しさを感じ取る。 ・作曲者、楽曲の特徴や構成等について理解する。
	2月	34	日本の民謡やアジアの諸民族の音楽の特徴を感じ取ってその魅力を味わおう	「ソーラン節」他、「アジアの諸民族の音楽」 ・日本の民謡に親しみ、声や音楽の特徴を感じ取る。 ・音楽の多様性について理解し、特徴を感じ取り良さを味わう。 ・日本の伝統的な歌唱について理解し、表現を工夫する。
	3月	45	日本に古くから伝わる合奏に親しみ、その魅力を味わおう	雅楽「平調 越天楽」 ・歴史的背景を踏まえ、良さや美しさを味わって鑑賞する。
通年			アルトリコーダーで表現を工夫しよう	「メリーさんのひつじ」「喜びの歌」「かっこう」他 ・アルトリコーダーの楽器の構造や基本的な奏法について理解し、演奏する

令和6年度 美術科 年間指導計画

第1学年		第2学年		第3学年	
時数	学習内容	時数	学習内容	時数	学習内容
4月	1 計画・評価確認	6	瞳のスケッチ 瞳に映る湾曲した世界や光の反射を表現する	8	個人紋 家に代々伝わる家紋や伝統模様を学び、個人のオリジナル紋を作成する
5月	8 色彩基礎・色彩構成 色の基礎を学ぶ 色の特性を理解し、色と形を表現する	1	鑑賞 没入感のある鑑賞シーンを作る	1	鑑賞 仏像について
6月	1 鑑賞 絵画の鑑賞方法を深め、学びながら鑑賞する	10 (4)	マイルームデザイン 遠近法を学び、活用することで理想のマイルームをデザインする	15 (2)	ペーパーナイフ 実用性と握り心地よさを目指してデザインする
7月	8 (1) 鉛筆基礎・スケッチ 鉛筆の基礎を学び活用する モチーフを観察し質感や光をとらえる				
夏休み	和菓子調べ				
9月	(7) 鉛筆基礎・スケッチ	(6)	好きな動物のスケッチ (マイルームデザイン)	アートレポート (13) (ペーパーナイフ)	
10月	1 鑑賞 西洋画と日本画	1	クロッキー 瞬間の形を写し取る	1	鑑賞 現代美術
11月	6 和菓子造形 和菓子のデザインから季節や日本人独自の感性をあげよう	1	鑑賞 西洋画と日本画		
12月	5 レタリング 自分の作ったオリジナル和菓子の紹介文をレタリングで作成する	15 (8)	動物張り子 伝統工芸品である張り子を、好きな動物をモチーフに作成し、光の演出する美しさを感じる	10 (2)	3年間の思い出を万華鏡で覗こう 中学校生活をテーマに万華鏡を装飾する
冬休み	アートレポート				
1月	1 鑑賞・クロッキー 瞬間の美を写し取る	アートレポート (7) (動物張り子)		(8)	(3年間の思い出を万華鏡で覗こう)
2月	4 モダンテクニク 偶然の作り出す美しさを学び、素材を作る				
3月	10 心の明暗 モダンテクニクを活用し、自分の心の明暗を表現する	1	鑑賞 アニメーションの世界		

令和6年度 第1学年 保健体育科 年間指導計画

学期		月	週	男女共習
1	4		1	体づくり運動(2)
			2	陸上競技(10)
			3	・短距離走
			4	・リレー
	5		5	保健(4)
			6	・健康の成り立ち
			7	・運動と健康
	6		8	・食事と健康
			9	・休養・睡眠と健康
			10	球技(8)
			11	・ネット型
			12	体育理論(3)
2	7		13	・運動やスポーツの必要性と楽しさ
			14	・運動やスポーツへのかかわりかた
			15	・運動やスポーツへのかかわりかた
			16	球技(8)
	9		17	水泳(8)
			18	・クロール
			19	・平泳ぎ
	10		20	保健(12)
			21	・体の発育、発達
			22	・呼吸器・循環器の発育、発達
			23	・生殖にかかわる働き①
			24	・生殖にかかわる働き②
11		25	・性への関心と行動	
		26	・知的機能、情意機能の発達	
		27	・社会性の発達と自立	
12		28	・自己形成	
		29	・欲求とその充足	
		30	・心と体のかかわりとストレス	
		31	・ストレスへの対処のしかた	
		32	・リラクゼーションの方法	
3	1		33	・ネット型
			34	球技(6)
			35	・ネット型
			36	・ネット型
	2		37	武道(5)
			38	ダンス(8)
			39	・空手道
			40	・現代的なリズムのダンス
	3		41	体づくり運動(2)
			42	球技(8)
			43	・ネット型
			44	・ネット型

令和6年度 技術・家庭科 技術分野 年間指導計画 世田谷区立玉川中学校

月	時数	1年	2年	時数	3年
4	1	オリエンテーション 材料と加工に 関する技術	オリエンテーション エネルギー変換の技術 電気に関する技術 機械に関する技術	1	オリエンテーション 情報の技術
	2			2	
	3			3	
5	4	製作品の設計 設計・製図 キャビネット図 等角図 第三角法	電気エネルギーを変換する技術 保守・点検のしかたを知る 電気の安全な使い方 発電について	4	双方向性のある コンテナツの技術
	5			5	
	6			6	
6	7	木材の性質	ラジオの製作	7	計測・制御システム の技術
	8			8	
	9			9	
7	10	木材の加工 製作	工具等の使い方	10	コログクルの作成
	11			11	
	12			12	
9	13	工具の使用法	電子部品について はんだづけ	13	コログクルを用いて プログラミンダの製作
	14			14	
	15			15	
10	16	部品加工	ラジオの製作 はんだづけ	16	順次処理型
	17			17	
	18			18	
11	19	組み立て	電気部品について	19	条件くり返し型
	20			20	
	21			21	
12	22	塗装 仕上げ	生物育成の技術 生物を育てる技術 生物育成の計画 チューリップの栽培 球根の植付け パンジーの植付け	22	条件分岐型
	23			23	
	24			24	
12	25	まとめ	チューリップと パンジーの生育 追肥 病害虫の除去 生育記録のまとめ	25	情報の技術 情報を処理する 技術 情報通信ネット ワークのしくみ 情報セキュリティと 情報モラル 情報の技術の 工夫と利用
	26			26	
	27			27	
1	28	情報に関する技術 PCの操作 基本的な操作 文書の作成 表計算ソフトウェアの活 用	情報に関する技術 情報を処理する 技術 情報通信ネット ワークのしくみ 情報セキュリティと 情報モラル 情報の技術の 工夫と利用	28	情報の技術 Excelについて
	29			29	
	30			30	
2	31	情報に関する技術 PCの操作 基本的な操作 文書の作成 表計算ソフトウェアの活 用	情報に関する技術 情報を処理する 技術 情報通信ネット ワークのしくみ 情報セキュリティと 情報モラル 情報の技術の 工夫と利用	31	情報の技術 Excelについて
	32			32	
	33			33	
3	34	情報に関する技術 PCの操作 基本的な操作 文書の作成 表計算ソフトウェアの活 用	情報に関する技術 情報を処理する 技術 情報通信ネット ワークのしくみ 情報セキュリティと 情報モラル 情報の技術の 工夫と利用	34	情報の技術 Excelについて
	35			35	

令和6年度

家庭科 年間指導計画

家庭分野 (内容)

- A 家族・家庭生活
- B 衣食住の生活
- C 消費生活・環境

学期	月	1 年	2 年	3 年	時数		
1 学期	4	A 自分の成長と家族・家庭生活 ・ガイダンス ・家族・家庭を支える社会 ・中学生にとっての家族	B 食生活 ・食事の役割と食習慣 ・食品に含まれる栄養素 ・中学生に必要な栄養 ・栄養素の働きと6つの食品群	A 幼児の生活と家族 ・幼い頃の振り返り ・幼児の体の発達 ・幼児の心の発達 ・生活習慣とおとなの役割	5	2	12
	5	B 衣生活 ・衣服の選択 ・日常着の手入れと保管 (洗濯・補修)	さまざまな食品と選択 ・生鮮食品と加工食品 ・食品の安全と情報	・幼児のためのおもちゃ製作 (1・2学期を通して製作)	4	5	
	6	A・B 生活の課題と実践 1日家事体験(夏休み課題)	お弁当作り(夏休み課題)	・幼児にととの遊びと遊びを支える環境	6	6	
2 学期	7						
	9	B 生活を豊かにするもの の製作 ・製作の計画 ・布を使った小物製作 (エコバッグの製作)	B 日常食の調理 ・おいしさと調理	・幼児との触れ合い (乳幼児ふれあい体験)	9	9	
	10		・日常食の調理 (基礎技術・肉・魚・野菜)	・子どもの成長と地域	10	2	
3 学期	11		地域の食文化 ・和食、郷土料理、行事食	・幼児のためのおもちゃ製作 (1・2学期を通して製作)	2	2	
	12		献立づくり ・一日分の献立	A 生活の課題と実践 ・幼児のためのおもちゃ作り	2	1	2
		B 住生活 ・住まいのはたらき	持続可能な食生活				
合計時数	1	・安全な住まい ・持続可能な住生活	C 消費生活・環境 ・家庭生活と消費 ・購入・支払いと生活情報	A 家庭生活と地域のかかわり ・家庭生活と地域での活動 ・高齢者とのかかわり ・持続可能な家庭生活	8	8	3.5
	2		・消費者被害と消費者の自立				
	3	C 消費生活・環境 ・持続可能な社会 ・消費が環境に与える影響					
合計時数		35	35	17.5			

令和6年度 第1学年英語 年間指導計画

【略号】 P=Part, SO=Starting Out, Pre=Preview, S=Story, MA=Mini Activity, SA=Stage Activity

月	単元と目標 ※ ■ は関連のある他教科を示します。	ページ	時数		パート名	文法事項・表現 (◆は主な復習事項)
			単元	パート		
4	Unit 0 Welcome to Junior High School 学び方コーナー①	4-8	1	1	場面表現	
	Unit 1 New School, New Friends □自分がふだんよくすることや、できることを伝えることができる。	9	4	3	英語の音と文字 辞書の使い方① I am ... / I like ...	
5	Unit 2 Our New Teacher □身近な人やものについて紹介したり、たずねたりすることができる。	10-17	3	3	P1 P2 P3 can の文	
	Unit 3 Club Activities □いっどこなのかをたずねたり、数をたずねたりすることができる。	19-25	8	3	P1 P2 What ...? / Who ...? How do you ...? What do you ...?	
6	Grammar for Communication 1 学び方コーナー②	26-27	2	2	◆be 動詞と一般動詞 単語のつづりと発音①	
	Unit 3 Friends in New Zealand □相手に指示したり、時刻や好きなものをたずねたりすることができる。	28	1	1	P1 Where ...? / When ...?	
7	Grammar for Communication 2	29-35	8	3	P1 P2 I want to ... How many ...?	
	Unit 4 A Japanese Summer Festival □行った場所や、そこで楽しんだことなどについて話すことができる。	36	1	1	◆名詞 命令文 (Come [Be, Don't]) What time ...?	
8	Grammar for Communication 3	44-45	2	2	◆疑問詞 前置詞 (... is by the bench. / the bench under the tree) like ...ing be good at ...ing enjoyed, went, ate, saw, had, was	
	Unit 5 Stage Activity 1 "All about Me" Poster □自分の好きなことについて、つながりのある文章を書くことができる。	47-53	8	3	P1 P2 P3	◆既習事項の総復習
9	Small Talk! 1	54-55	5	5		
	Unit 6 A Speech about My Brother □自分と相手以外の人やものなどについて、たずねたり伝えたりすることができる。	56	1	1	SO Pre S1 S2 MA S3 UA	◆be 動詞, 一般動詞 三人称単数現在形 三人称単数現在形(肯定文) 三人称単数現在形(否定文) 三人称単数現在形(肯定文, 否定文) 三人称単数現在形(疑問文) 三人称単数現在形
10	Let's Talk 1 お願い □身近な人に許可を求めたり、依頼したりすることができる。	64	2	2	Can I ...? Can you ...? ◆be 動詞, 一般動詞 辞書の使い方②	
	学び方コーナー③	65	1	1		

月	単元と目標 ※■は関連のある他教科を示します。	ページ	時数		パート名	文法事項・表現 (◆は主な復習事項)
			単元	1		
10	Grammar for Communication 4 Unit 7 Foreign Artists in Japan □自分と相手以外の人について話したり、どちらなのか、だれのものかをたずねたりすることができる。	66	1	1	◆三人称単数現在形 ◆三人称の表現 人称代名詞の目的格, Which ...? ◆人称代名詞の目的格 S1 S2 Which ... (A or B)? ◆人称代名詞の目的格, Which ...? MA ◆Whose ...? Whose ...? mine, yours ◆Whose ...?, 人称代名詞の目的格 S3 UA	
	Let's Talk 2 体調 □相手の体調についてたずねたり、自分の体の不調について説明したりすることができる。	74	2	2	◆What's wrong? — I have ... ◆命令文	
	Let's Listen 1 留学生のプロフィール □人に関する紹介を聞いて、基本情報やその人がどのような人かを理解することができる。	75	1	1	◆三人称単数現在形, want to, 人称代名詞の目的格	
	Grammar for Communication 5 Unit 8 A Surprise Party □今していることについて説明したり、たずねたりすることができる。	76	1	1	◆人称代名詞 SO ◆When ...?, Which ...? Pre 現在進行形 S1 S2 現在進行形(肯定文) 現在進行形(疑問文) MA ◆現在進行形 S3 ◆感嘆文(How ...!, What ...!) UA ◆現在進行形	
	Let's Write 1 お祝い □目的に合わせてカードを書くことができる。	84	1	1		
	学び方コーナー④ Grammar for Communication 6 Unit 9 Think Globally, Act Locally □したいことや、する必要のあることなどについて説明したり、たずねたりすることができる。	85	1	1	単語のつづりと発音② ◆現在進行形 SO ◆現在進行形, I want to ... Pre want [try, need など] to S1 want [try, need など] to S2 What do you want to ...? MA ◆want to	
	Grammar for Communication 6 Unit 9 Think Globally, Act Locally □したいことや、する必要のあることなどについて説明したり、たずねたりすることができる。	86	1	1	◆現在進行形 SO ◆現在進行形, I want to ... Pre want [try, need など] to S1 want [try, need など] to S2 What do you want to ...? MA ◆want to	
	Let's Talk 3 道案内 □徒歩での道順をたずねたり、教えたりすることができる。	87-93	8	1	S3 look + 形容詞 UA ◆want to I'm looking for ... — Go along this street. Turn left at ... ◆現在進行形, 命令文	
	Let's Listen 2 欠席した友達への電話連絡 □友達にあとで伝えるべき情報を聞き取ることができる。	94	2	2	◆助動詞 can, need to	
	Let's Listen 2 欠席した友達への電話連絡 □友達にあとで伝えるべき情報を聞き取ることができる。	95	1	1		

月	単元と目標 ※ 国語は関連のある他教科を示します。	ページ	時数		パート名	文法事項・表現 (◆は主な復習事項)
			単元	1		
1	Stage Activity 2 My Hero □好きな有名人やあこがれのの人についてたずねたり、説明したりすることができます。	96-97	5	5		◆既習事項の総復習
	Let's Read 1 Let's Climb Mt. Fuji □図や表などの情報を参考に、書き手の考えを読み取ることができる。	98-99	2	2		◆既習事項の総復習
	Small Talk! 2	100	1	1		
	Unit 10 Winter Vacation □過去の出来事について説明したり、たずねたりすることができる。	101-107	8	1	SO Pre S1 S2 MA S3 UA	◆What do you ...? 一般動詞の過去形 規則動詞の過去形(肯定文) 不規則動詞の過去形(肯定文) ◆一般動詞の過去形(肯定文) 一般動詞の過去形の疑問文、否定文 ◆一般動詞の過去形
	Let's Write 2 旅先からの便り □旅先からの絵はがきを書くことができる。	108	1	1		◆一般動詞の過去形
	Unit 11 This Year's Memories □過去の状態や気持ち、過去の時点にしていたことについて説明することができる。	109-115	8	1	SO Pre S1 S2 MA S3 UA	◆一般動詞の過去形 be 動詞の過去形, There is [are] 過去進行形 ◆be 動詞の過去形 There is [are] 過去進行形 ◆be 動詞の過去形
	Let's Talk 4 レストラン □レストランなどで、注文をしたり質問に答えたりすることができる。	116	2	2		◆be 動詞の過去形
	Let's Listen 3 ラジオ DJ のトーク □休暇の思い出など日常的な話を聞いて、主な内容を聞き取ることができる。	117	1	1		◆動詞の過去形, There is [are]
	Grammar for Communication 7	118-119	2	2		◆動詞の過去形, 過去進行形
	Stage Activity 3 My Favorite Event This Year □思い出に残った学校行事について発表することができる。	120-121	3	3		◆既習事項の総復習
3	Learning LITERATURE in English 国語	122-123	1	1		◆動詞の過去形, 過去進行形
	Let's Read 2 City Lights □物語を読んで、場面の変化や登場人物の心情などを理解することができる。	124-126	3	3		◆既習事項の総復習

計 140 時間

